

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

平成 24 年 8 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>文部科学省の指針に沿って、機関内規定が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>より効率的な動物実験の管理体制を構築するために、動物実験委員会の改組を行った。具体的には、部局動物実験委員会を廃止し、全学動物実験委員会に統一した。これによって動物実験計画審査、結果報告、自己点検評価、情報公開を一元管理が可能となった。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>動物実験委員会の改組に伴い、従来の動物実験計画などの審査、実験結果の報告などの事務処理方法が大きく変わることになった。そこで管理体制が正常に機能しているかどうかを点検し、平成24年度中に、</p>

一連の事務処理過程をマニュアル化する。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則
- ・ 動物実験計画書
- ・ 動物実験計画書(変更・追加)承認申請書
- ・ 動物実験(終了・中止)報告書
- ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書
- ・ 実験室(設置・変更)承認申請書
- ・ 動物実験結果報告書
- ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)

- ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則及び諸様式によって適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則

<ul style="list-style-type: none"> ・ 遺伝子組換え実験等計画書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学規則によって適正に定められている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室設置(変更)承認申請書 ・ 動物実験施設一覧
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規則に基づき飼養保管施設・実験室を把握し、各施設に管理者を置いている。 ・ 専門の技術職員(実験動物技術者等)の配置が望ましい。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大岡山キャンパスにおける動物飼養施設の整備が望まれる。 ・ 全動物実験飼養施設にセキュリティシステムの導入を行い、さらに安全管理体制を強化する(平成24～25年度)

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

<ul style="list-style-type: none"> ・ バイオ研究基盤支援総合センター動物飼養施設には動物実験室が併設されていない。そのため採血・

ライブイメージングなど経時変化測定を伴う実験の実施が困難である。実際、採血などは飼養飼育室またはその前室において実施されているのが現状であり、動物愛護および適切な保管の観点から大きな問題があるので、現状を改善する必要がある。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則
- ・ 動物実験計画書
- ・ 動物実験計画書(変更・追加)承認申請書
- ・ 動物実験(終了・中止)報告書
- ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書
- ・ 実験室設置(変更)承認申請書
- ・ 動物実験結果報告書
- ・ 動物実験委員会議事録
- ・ 動物実験教育訓練記録

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・ 昨年度自己点検評価指摘事項「動物実験計画書の未記載事項が認められた問題」は解決された。
- ・ 「動物実験終了・結果報告書の未提出」が認められた。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・ 認められた過年度の未提出「終了・中止報告書」について、実験責任者へ催促を行い、書類提出を徹底する。
- ・ 各種申請書の管理方法を検討し、計画申請から実験終了の結果報告書の提出までの管理体制を強化する(平成24年度)

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験計画書(変更・追加)承認申請書 ・ 動物実験(終了・中止)報告書 ・ 動物実験結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3R(Replacement, Reduction, Refinement)の申請書への記載を徹底した。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、動物実験の3R(Replacement, Reduction, Refinement)に基づいた実験計画の立案を行うよう、教育訓練等を通じて指導を行う。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 動物実験計画書 ・ 動物実験計画書(変更・追加)承認申請書 ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・ 遺伝子組換え実験等計画書 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書

<ul style="list-style-type: none"> ・実験室設置(変更)承認申請書 ・動物実験結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子組換え動物飼育室において、遺伝子組換え動物の逸走を防止の観点から、入退室の管理体制を強化する必要がある
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管体制の項目において記したとおり、セキュリティーシステムの導入による安全管理体制の強化を行う必要がある(平成24～25年度)

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・霊長類の飼養と保管に関するマニュアル ・微生物検査(モニタリング検査)結果
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ研究基盤支援総合センターならびに霊長類保管施設を検査した結果、適正に行われている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、他の飼養保管施設の状況、飼育マニュアルの整備状況を順次検査して行く(平成24年度以降)

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>1) 評価結果</p>

<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書 ・申請時施設立ち入り調査結果
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調が15年を経過し、耐用年数を超過しており、早急に設備の更新をしていく必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調の設備更新をできるだけ早いうちに行う。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・教育訓練の開催記録 ・受講証明書(「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則に従い適正に実施されている。 ・霊長類以外の小動物(マウス、ラット、ウサギ)を用いた動物実験従事者は、すべて学内教育訓練を受講している。 ・すべての霊長類を用いた実験従事者は、上記2)の講習をうけ、受講証を取得している。
4) 改善の方針、達成予定時期

・特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・東京工業大学ホームページ
- ・バイオ研究基盤支援総合センターホームページ
- ・動物実験に関する自己点検・評価報告書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

・以下の項目の情報開示を行っている。

- 1) 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則
- 2) 動物実験計画の申請・承認状況(変更申請を含む)
- 3) 実験動物飼育保管施設および動物実験室の状況
- 4) 動物実験教育訓練実施状況
- 5) 動物種別飼育状況

・昨年度指摘事項であったホームページのアクセスを容易にし、さらに各種申請書へ容易に辿り着けるようにホームページを改良した(全学ホームページ、ならびにバイオ研究基盤支援総合センターホームページ)

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし